

# みなとの仕事

～港湾運送事業の意義と役割～

ようこそ、みなとへ!



**JHTA**

一般社団法人 日本港運協会

THE JAPAN HARBOR TRANSPORTATION ASSOCIATION

# 暮らしと産業を支える港湾運送

天然資源に乏しい日本は「衣」「食」「住」に関わる原材料や物資の多くを海外から輸入しています。

また、国内で加工・生産された付加価値の高い製品を海外に輸出することで日本の経済は発展してきました。

それら国際貿易貨物の99%以上は、日本各地の港を経由して船で運ばれます。

世界有数の貿易大国である日本にとって、港は海上輸送のスタート地点であり、ゴール地点なのです。

港湾運送事業者は、世界につながる大切な任務を通じて日本の暮らしと産業を支えています。

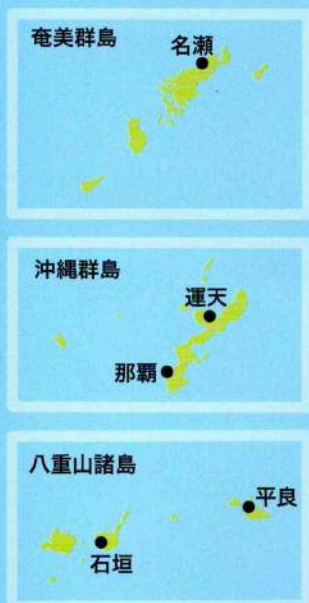
日本の輸出入貨物



主な物資の対外依存度

エネルギー等	鉄鉱石	100%
	原油	99.7%
	石炭	99.6%
衣	衣類	98.5%
食	大豆	93%
	小麦	83%
住	木材	64.1%

出典：日本の海運 SHIPPING NOW 2023-2024



みなとの仕事は  
ますます重要に!

## 国際競争力を強化し 発展を続ける日本の港湾

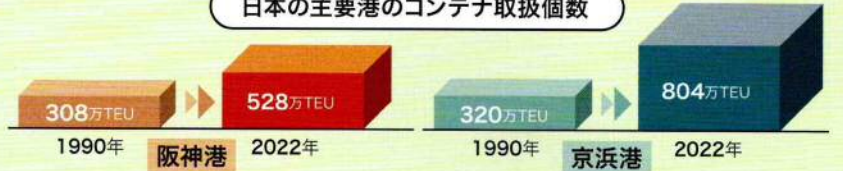
世界の港湾におけるコンテナ取扱個数は年々増加し、総量は20年間で約3.5倍にも増加しました。中国やシンガポールなどの都市では大規模なコンテナターミナルを有する港湾施設が整備され、海上輸送の国際的な地位を高めています。

日本の港が扱う貨物量も増えていきます。四方を海に囲まれた日本には約1,000カ所もの港があり、港湾運送事業法が適用される指定港湾は93港あります。政府は東京、横浜、川崎からなる京浜港と、大阪、神戸からなる阪神港を「国際コンテナ戦略港湾」に選定。日本の港湾は国際競争力の強化が着々と進められています。

世界の港湾におけるコンテナ取扱個数の推移



日本の主要港のコンテナ取扱個数



(TEU(Twenty-foot Equivalent Unit)  
国際標準規格 (ISO規格) の20フィート・コンテナを1とし、40フィート・コンテナを2として計算する単位)

### 災害時にも、みなとは 重要な役割を果たします

東日本大震災(2011年)や熊本地震(2016年)、さらに能登半島地震(2024年)でも、船で運ばれた大量の支援物資が港から被災者の元に届けられました。

私たちの豊かで安心・安全な暮らしにとって、港は欠かすことのできないインフラなのです。



東日本大震災直後、被災地の港で行われた支援活動

## 私たちの生活に 欠かせないみなと

国内貨物の4割は日本沿岸の港から港へと船で運ばれています。産業に欠かせない石油製品、鉄鋼、セメントなどの大量の物資は、8割以上が港を経由して運ばれています。生活に必要な物資の多くは、港からトラックなどで工場や家庭へと届けられているのです。

# みなとの仕事

主役はひと!

港では海から陸へ、陸から海へのスムーズな物資輸送を担う重要な業務が日々休むことなく行われています。

陸揚げや船積みの荷役から、貨物の検査や証明に至るまで、全国各地の港湾施設で行われている

さまざまな事業を紹介します。

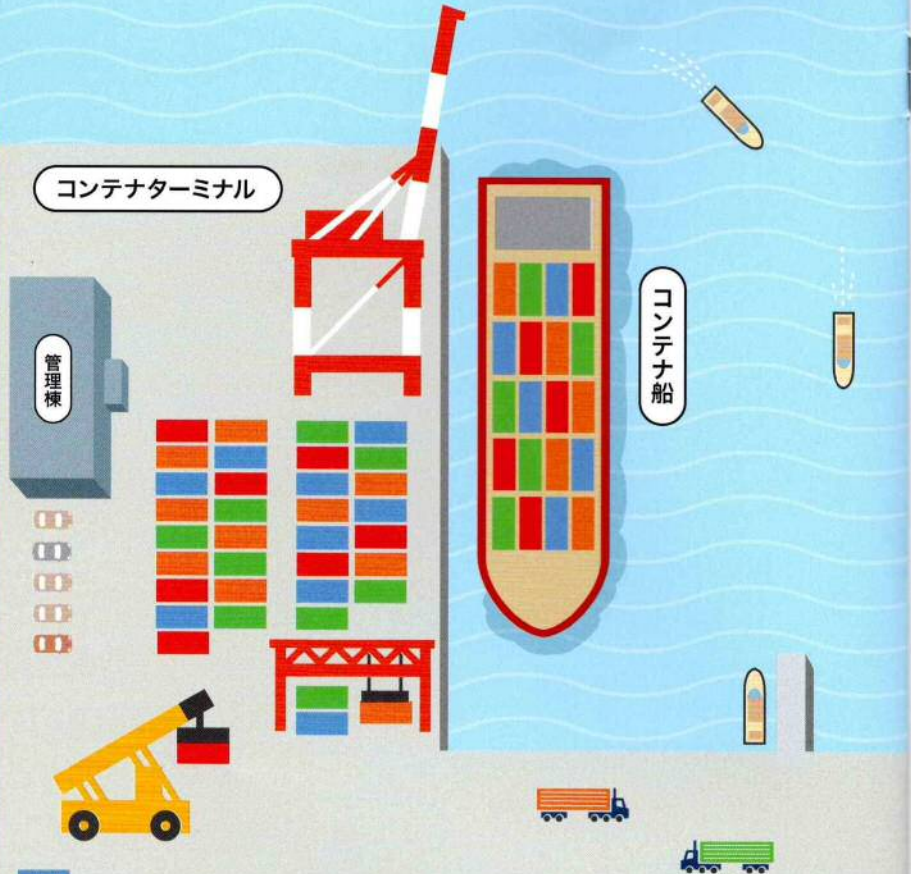
## ① 一般港湾運送事業

陸揚げ・船積み貨物の受け渡しにあわせて港湾荷役、はしけ運送、いかだ運送の業務を一貫して行う事業。



コンテナターミナルのコントロールセンターは“みなとの頭脳”。オペレーターは巨大なパズルを解くようにコンテナの配置や船積みプランを考え、各所的に確かな指示を出します。

コンテナターミナル



## ② 港湾荷役事業

船への貨物の積み込み、積みおろしを行う船内荷役と、岸壁に隣接した一時保管場所である上屋やヤードに貨物を搬出し、荷さばきや保管を行う沿岸荷役とがあります。



**船内荷役の例:** “港のキリン”の愛称もある巨大なガントリークレーンの運転士。地上50メートルの高さからクレーンを操り、コンテナを迅速かつ正確に陸揚げ・船積みします。



**沿岸荷役の例:** コンテナを吊り上げて陸揚げ・積みおろしをする特殊車両のリーチスタッカー。作業員は港の仕事に特化した重機や大型車両を使って効率よく貨物を運搬します。

## ⑤ 検数事業

貨物の個数の計算や受け渡しの証明を行います。



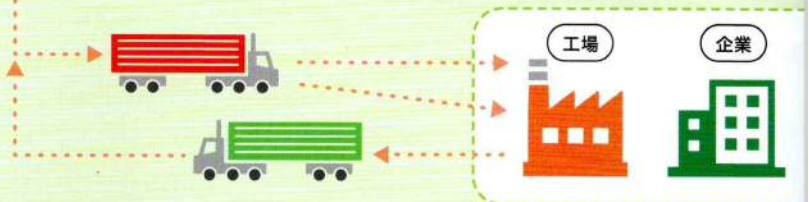
## ⑥ 鑑定事業

貨物の積み付けに関する証明、調査、鑑定を行います。



貨物は港で働くプロフェッショナルたちの“確かな目”で厳重に

ターミナルゲート



### ③はしけ運送事業

はしけ(本船から岸壁まで、または岸壁から岸壁まで貨物を積み替えて運ぶ輸送船)による運送事業。



大型のはしけでコンテナも運ばれています。

### ④いかだ運送事業

木材をいかに組んで運んだり、水面貯木場で荷さばきや保管を行う事業。



船上クレーンで水面におろした原木をいかに組む様子。

はしけ



自動車専用船

RORO船

いかだ



貯木場



上屋



### ⑦検量事業

貨物の容積や重量などを計測し、証明を行います。



チェックします。

### ●関連事業

船積み貨物の「固定・区画」「荷造り・荷直し」「船倉の清掃」を行う整備。および船積み貨物の警備。

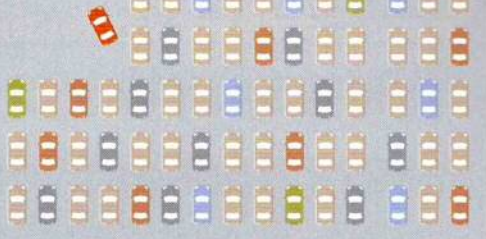


整備(固定・区画)



警備

モーターブール



いろいろなものが  
みなとから運ばれています!

#### ●自動車専用船



数千台ものクルマを一度に運べる自動車専用船での荷役作業。監督の指示のもと、クルマを誘導する作業員、専門ドライバー、船内でクルマを等間隔で固定する作業員などでチームを組み、安全・迅速に積み込みます。



#### ●RORO船(ローロー船) Roll-On/Roll-Off Ship



貨物を積んだ大型車両をそのまま載せて運べるRORO船の荷役作業。産業資材や農畜産物など、生活に関わるさまざまな物資を全国各地の港から港へと届けます。



市場



販売店



一般家庭



私たちの日々の暮らしは  
みなととつながっています!

# 充実した人材育成

国家資格を必要とするクレーンの運転士など、港で働く人たちの能力開発を支援する施設が運営されています。

## 港湾技能研修センター(神戸市)



東京ドーム1.3個分の広大な敷地に、荷役機械や大型自動車に対応する教習コースなどを備え、港湾で働く人に必要な免許・資格の取得をサポートします。

訓練用の荷役機械は実践に役立つ特別な設計です。たとえばガントリークレーンの運転席は、実際には1人乗りですが、3人分の座席が設けられ、教官のていねいな指導を受けながら安全な荷役に必要な操作技能を効率よく習得することができます。



スキルアップを支援する各種セミナーでは、港の未来を担う新入社員から中堅の管理者までを対象とした豊富なカリキュラムが用意されています。

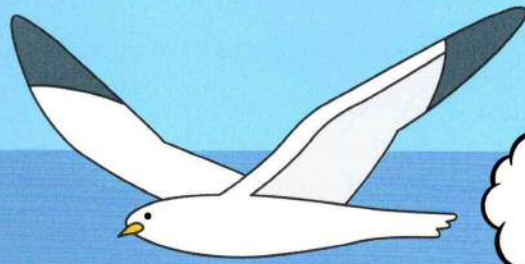
# 魅力ある福利厚生施設

港で働く人たちのQOL(クオリティ・オブ・ライフ)を考慮し、健康面や休日のリフレッシュも手厚くフォローされています。

## ホテルシーパレスリゾート(愛知県豊橋市)



港湾関係者が一般の半額ほどで利用できるシーパレスリゾート。屋外には広大なレジャープールやテニスコートなどが完備。三河湾を見下ろす客室、バリ島をイメージした大浴場、レストラン、宴会場など、豪華な館内施設が心身を癒やしてくれます。



みなとはどんどん進化している!

## 最新の技術にも注目!

より安全な作業環境を目指し、港にはさまざまな技術が導入されています。

### 名古屋港・飛島コンテナ埠頭

飛島コンテナ埠頭は日本で初めて自動化を実現した高規格ターミナル。最新のクレーンは屋内のオペレーティングデスクで遠隔操作が可能です。



遠隔操作室

無線通信によって無人でコンテナを運ぶ自動搬送台車。トランスファー・クレーンやガントリークレーンと緻密に連携し、クレーンの能力を最大限に引き出し荷役の効率を高めています。



自動化RTG(Rubber Tired Gantry crane)



自動搬送台車AGV (Automatic Guided Vehicle)

## みなとの“働きやすさ”を国もバックアップ

人口減少と少子化による国内の労働力不足は、港も例外ではありません。未来の港湾物流の維持・発展のため2022年7月に国土交通省は『港湾労働者不足対策アクションプラン』を発表し、港湾施設の魅力ある労働環境づくりを推進中です。

### 広がっています! SDGsへの取り組み

港の仕事を担う企業では「脱炭素社会の実現」や「ダイバーシティの推進」など、SDGsへの取り組みも着々と広がっています。その動きを支援するため、国土交通省は「みなとSDGsパートナー登録制度」を創設。日本港運協会もSDGsの普及促進と達成に積極的に取り組む会員企業(港湾運送事業者)にパートナー登録を呼びかけ、日本の港の持続可能な発展に寄与しています。



倉庫の屋上に設置された太陽光パネル



国土交通省港湾局



みなとSDGsパートナー登録制度ロゴマーク  
ガントリークレーンの下にコンテナ船と17色の波を図案化





## **JHTA** 一般社団法人 **日本港運協会**

〒105-8666 東京都港区新橋6丁目11番10号 港運会館

TEL:(03)3432-1050(代表) FAX(03)3432-5900

<http://www.jhta.or.jp>

### 一般社団法人 東京港運協会

〒108-0022 東京都港区海岸 3-26-1 パーク芝浦4階  
TEL:(03)5444-2151

### 神奈川港運協会

〒231-8557 横浜市中区山下町 279 横浜港運会館3階  
TEL:(045)201-3295

### 東海港運協会

〒455-0037 名古屋市港区名港 2-3-22 名古屋港福利厚生会館内  
TEL:(052)661-9771

### 大阪港運協会

〒552-0021 大阪市港区築港 4-9-6 タラッサビル5階  
TEL:(06)6572-4601

### 兵庫県港運協会

〒657-0854 神戸市灘区摩耶埠頭 摩耶業務センタービル5階  
TEL:(078)802-1840

### 九州地方港運協会

〒801-0852 北九州市門司区港町 2-15  
TEL:(093)321-7231

### 北海道港運協会

〒047-0007 小樽市港町 4-4 小樽港湾センター  
TEL:(0134)22-2427

### 東北港運協会

〒983-0844 仙台市宮城野区原町南目字町 146 東北港運会館  
TEL:(022)293-6331

### 日本海地区港運協会

〒950-0072 新潟市中央区電が島 1-7-13  
TEL:(025)245-7440

### 千葉地区港運協会

〒260-0024 千葉市中央区中央港 1-10-10 千葉港運会館内  
TEL:(043)248-1151

### 中国地方港運協会

〒734-0011 広島市南区宇品海岸 2-23-25  
TEL:(082)255-0734

### 四国港運協会

〒760-0064 高松市朝日新町 32-47  
TEL:(087)851-7108

### 一般社団法人 沖縄港運協会

〒900-0001 那覇市港町 2-12-22  
TEL:(098)868-5421